

「調査員目線での危ない 会社の見分け方」

～与信管理の重要性～

現金商売であれば、売上代金を取りはぐれるという問題は起こりません。しかし、多くの商売では、得意先に商品を納入した後、1ヶ月分をまとめて請求し、代金を回収します。このような掛取引では、売掛債権を漏らさず回収するための与信管理が非常に重要です。そこで今回のセミナーでは(株)帝国データバンク岡山支店 支店長の河西右泰氏をお招きし、経営に必要なリスクマネジメントのポイントとして信用調査のプロの目線から「危ない会社の見分け方」を切り口に解説いたします。また、中小企業の債権回収不能リスクの備えとして有効な「売上債権保全制度」について制度の概要を説明いたします。

日時 平成31年**1月22日(火)** 13:30～15:00

場所 岡山商工会議所 1階大会議室

内容 * TDB (帝国データバンク) データー調査報告書の見方
* 「売上債権保全制度」について

受講料
無料

講師



株式会社帝国データバンク 岡山支店 支店長
かわにし あきひろ
河西 右泰 氏

【講師略歴】 昭和44年生 香川県出身、中京大学卒。
平成10年4月9日～平成22年3月31日(株)帝国データバンク高松支店にて延べ5,000社の企業調査を実施。平成22年4月より同社長崎・佐世保支店支店長を経て、同社岡山支店勤務7年目。

定員 **60名** (先着順)

*受講票は発行いたしません。満員の場合のみご連絡いたします。

申込方法 裏面の受講申込書にご記入の上、FAX(086-232-5269)にてお申し込みください。

お申込先・お問合わせ先

岡山商工会議所 経営安定特別相談室 (担当: 枝・高矢・吉延)
〒700-8556 岡山市北区厚生町3-1-15
TEL.086-232-2266 FAX.086-232-5269

主催 岡山商工会議所 経営安定特別相談室

経営者様必見！

～岡山商工会議所からのご案内～

売上債権保全制度

岡山商工会議所は、会員企業の経営をサポートすべく『売上債権保全制度』を構築しています。売掛債権の回収不能リスクをカバーし、与信管理機能の強化に繋がる独自の制度です。是非ご活用ください。

貸倒損失の早期回収が可能になります！

<売上債権保全制度の特徴>

- ① 少ないコストと事務負担で与信管理ができる！
シンプルかつ簡便な手続きに加え、少ないコストから加入することができます。
- ② 与信管理の強化・充実
企業様の独自の審査・管理機能に加えて保険会社による与信の二重のチェックを図ることができます。
- ③ 利益の平準化
不測の貸倒れ損失をカバーすることにより「利益の平準化」を図るとともに対外信用力の向上も期待できます。
- ④ 万全のサポート体制
本制度の専門窓口が、契約から事故対応まで全面的にサポートをしますので、初めての方でも安心してご利用いただけます。

【対象先1社あたり100万円から補償可能、対象先数10社～】

《お問い合わせ先》

岡山商工会議所 中小企業支援部 金融支援課 TEL.086-232-2266

受講申込書

1月22日(火)平成30年度経営安定セミナー「調査員目線での危ない会社の見分け方」

経営安定特別相談室宛(FAX.086-232-5269)

| | | | |
|------|--------|-----|----|
| 事業所名 | | 業種 | |
| 所在地 | (〒 -) | | |
| TEL | | FAX | |
| メール | @ | | |
| 参加者 | 氏名 | | 役職 |
| | 氏名 | | 役職 |

※ご記入頂いた個人情報は岡山商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。